

科学部 夏の活動報告①

— 自然体験！地域貢献！ —

2015年10月30日 発行

科学部は3学年合わせて44名。フィールドワークを中心に活動を行っています。休日を利用して地域のイベントに積極的に参加し、時にはスタッフとしてイベントのお手伝いをしています。今回は、この夏に行った活動の一部を紹介します。

ウミホタル観察会

日時：7月11日（土）18:00～23:30
場所：倉敷市大浜海岸（下電ホテル前）
参加者：56名（科学部7名）

概要：市民向けのウミホタルの観察会で、下見、事前準備、当日の観察の補助を行った。
主催：おかやま環境ネットワーク、おかやまコープ倉敷エリア



図1 採集瓶に餌を入れて…



図2 海に投入！（※事前に許可を得ています）



図3 観察会では、一般参加者の採集の手伝いをしました。

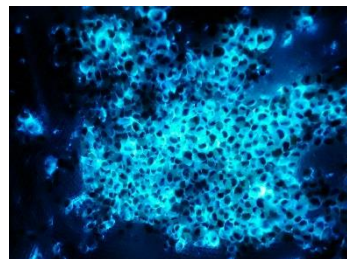


図4 暗闇で刺激するとキレイな青色の発光物質を出します。

炭焼き窯づくり体験

日時：7月19日（土）9:00～14:00
場所：岡山市北区御津虎倉大野公会堂周辺
参加者：科学部6名

概要：地元の大野川を中心に活動している団体に協力し、炭焼き窯づくりの手伝いをを行った。
協力：大野川いい川づくりの会、旭川流域ネットワーク、岡山野生生物調査会



図5 地元の方に作業の説明を受けました。



図6 窯の屋根に土を被せます。とても重労働で、へとへとになりました。



図7 皆で、槌を使って屋根を突き固めました。



図8 昨年度焼いた炭は、今年の文化祭で使用させて頂きました。

旭川まるごと探検隊「蒜山の百万年の自然の歴史を調べよう」

日時：8月9日（日）8:00～18:00
場所：蒜山珪藻土採掘場、津黒いきものふれあいの里、山乗溪谷
参加者：65名（科学部4名）

概要：市民向けの蒜山津黒の自然体験ツアーの中で、5月の研修を生かして、水生昆虫採集や安全確認の手伝いを行った。
主催：おかやま環境ネットワーク、旭川源流大学実行委員会、おかやまコープ美作エリア



図9 蒜山の成り立ちについて、講師の先生の解説を聞きました。



図10 珪藻土を実際に触って感触を確かめました。思ったより軽かったです。



図11 津黒川で、水生昆虫の採集を行いました。小さい子の安全確保を手伝いました。



図12 山乗溪谷の奥の不動滝で、滝は何万年もかけて移動していることを学びました。